

女子医専から 高知県立大学へ 開学77年の歴史

高知県立大学は、四国唯一の公立女子大学として認可され、女子高等教育に貢献しながら、新しい時代の要請に応える変革を行ってきました。

短い歴史ながら激動の時代を力強く生き抜いた女子医学専門学校と女子専門学校、学部学科の新設や改編等を経て大学改革の波の中で地域とともに歩んできた高知女子大学、そして男女共学・公立大学法人化により新たなスタートを切った県立大学。

77年に及ぶこれらの道のりと学びの場の変遷を文書、写真、映像からご紹介します。

映像・写真コーナー

展示資料に関連した映像や大学のキャンパス風景の移り変わりを写真パネルでご覧いただけます。

展示資料の紹介

女子医学専門学校



1 昭和20年11月知事引継書
昭和20年6月の高知市空襲により校舎が全焼したため佐川青年学校での開校となったことが記録されている。



**2 女子医専の専任教授 下司孝磨氏による生理学の講義ノート(左)
昭和21年度高知県立女子医学専門学校入試問題(右)**

表1
防疫活動期間 昭和21年12月30日～22年1月30日
防疫員数 延865名 補助員数103名
全 生徒506名
教員数 延262名
防疫地区住民 約12000人
防疫用マスク配布数 延777枚
防疫用マスク注射 延445人
消毒剤消費量 延899 (実数522)
排水量 平均2070立米 全量40立方米
所要費用平均35% 全量2040円

3 南海大地震発生時の学生等の防疫活動(昭和21～22年)を示す表

女子専門学校



4 女子専門学校アルバム、運動会の様子
表面には「KWC」の文字、裏面には校章であるロゴが刻まれている。



5 女子専門学校廃止認可書
昭和27年4月16日付で文部大臣より女子専門学校の廃止が認可された。

高知短期大学

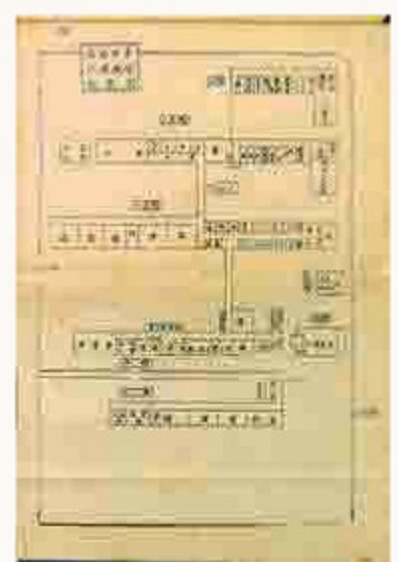


8 高知短期大学要覧(昭和39年度)



9 高知短期大学大学案内(平成元年度)

高知女子大学



6 高知女子大学校舎配置図
昭和25年から物理・化学・生物実験室を増築し学内の研究・実験の設備が整えられた。



**7 高知女子大学を守る会ノート(左)
高知女子大学を守る会規約(右)**

昭和29年に女子大格下げ問題、廃学問題が起こったことをきっかけに「高知女子大を守る会」が結成される。

高知女子大学保育短期大学部



10 平成10年閉学時に作成された記念アルバム